

2022年度政治学インターンシップ（沖縄社会調査）報告書

本年度も皆様のご協力のもと、政治学インターンシップ（テーマ探究・沖縄社会調査）を終えました。前年度と同様、政治学科をはじめ他学部他学科からの参加者もあり、合計16名の学生とともに教室から外に出て、基地問題をめぐる沖縄社会の実地調査を行いました。

「政治学インターンシップ（テーマ探究・沖縄社会調査）」という科目は、沖縄の基地問題について、資料調査と現地調査によって体系的な把握に努め、主体的に考え自らの意見を説明できるような資質を身につけることを目的として実施しています。事前学習として資料調査や映像で現地の状況について基礎知識を得た後、ヒアリング先毎に担当者を設定します。担当学生は質問項目の原案を参加者に提示し議論の上、確定させていきます。その質問項目については事前にヒアリング先に送付しております。

現地に赴いたところ、どのヒアリング先でも好意的に受け入れて頂き、マスコミの情報だけでは得られない基地周辺の住民のナマの声を聴ける絶好の機会になりました。参加した学生は現地での見聞を通じて、「賛成、反対」では単純に片付けられない基地問題について考察を深め、自らの考えを整理し説明できるようになる一助を得たとわれわれ教員も近くにて感じられました。

2023年度も当該インターンシップを実施する予定ですので、御興味のある学生さんの参加をお待ちしています。

なお、現地での社会調査研修は以下の行程で行いました。

日程：2022年12月11日～14日（3泊4日）

2022年12月11日（日）

- ・不屈館視察

2022年12月12日（月）

- ・宜野湾市役所基地政策課へのヒアリング
- ・宜野湾市議会議員桃原功氏へのヒアリング
- ・緑が丘保育園へのヒアリング
- ・宜野湾市上大謝名自治会へのヒアリング

2022年12月13日（火）

- ・辺野古にて基地建設反対団体へのヒアリング
- ・キャンプシュワブゲート前での反対活動の視察
- ・琉球新報社の記者へのヒアリング
- ・宜野湾市真栄原自治会へのヒアリング

2022年12月14日（水）

- ・沖縄国際大学野添ゼミ生とのワークショップ

視察先では多くの方々にご協力を頂き、お話を伺うことができました。参加学生のみならず教員にとりましても非常に貴重な経験となりました。今回の研修でお話を伺った方々にこの場を借りて改めてお礼申し上げます。



(写真は、同意を得て掲載しています。)